

モバイル部会主催 「夏合宿 in 野反湖」 開催報告

日にち：2022年8月4日（木）～6日（土）

場 所：野反湖キャンプ場

群馬県吾妻郡中之条町大字入山国有林内

毎年開催していこうと決めた夏合宿は、ここ2年程、コロナ感染者が多かったため開催できなかったのですが、特段の制限がなく会場も通常通り営業されているため開催しました。メーリングリストで4月に参加募集開始をして、下記のメンバーが集まりました。

参加メンバー（10名）

北村@JPRS、松岡@double A one、村田@DMM.com、安カ川@Twilio

伊藤@NTT ドコモ、小畑@IoT-EX、古関@ycos、鈴木@セイコーソリューションズ

半田@NTT レゾナント、石川@JAIPA

野反湖までの移動は土砂降りの雨の中での移動となり、途中通行止めとなる恐れが懸念されましたが、無事現地に到着することができ、到着することには雨も小降りとなり予定通り合宿を開催することができました。

また、当初は現地の体育館での実施を予定していましたが、議論を行うには環境が適していないと判断し、急遽宿泊するバンガローでの実施に切り替えました。



9月に実施するシンガポールでの海外調査について、海外調査に参加する平井さん@セ

イコーソリューションズと番匠さん@NTT レゾナントもリモートで参加し、最終的な資料やスケジュールの確認を実施しました。シンガポールでは監督規制機関である IMDA（情報通信メディア開発庁、日本の総務省に相当）、MNO や MVNO のモバイル事業者、ISP や光回線卸事業者への訪問を予定しています。訪問を有意義なものとするため事前にヒアリングしたい内容を質問表として作成して送付し、JAIPA からも日本の市場や規制の状況等をプレゼンテーションを行うことにしています。

今回の合宿での大きなトピックはモバイル事業者の大規模障害対応についての議論でした。今年 7 月に発生した KDDI の大規模障害について、障害の発生から回復までを時系列で振り返り、発生した事象や発生事象に対する対応手順について議論を行い、障害をもっと短時間で収束させるためには何をすべきかについて意見を出し合いました。また、モバイル事業者の大規模障害時の対応として議論が始まろうとしている緊急時のローミングについて、日本独特な緊急呼の接続方式やローミングを実施する際の課題について議論を行いました。

また、2021 年に発生した NTT ドコモでの IoT に関連した大規模障害についても発生事象について振り返り、KDDI での障害との共通点やそこから得られる知見について議論を行いました。

夜は名作映画の鑑賞会を行い、夜中まで表現規制についての熱い議論が行われました。



本合宿では全ての食事は参加メンバーによる自炊によってまかなわれ、火起こしから調理、後片付け、ゴミ捨てまでメンバー全員で行い、共同作業を通じてメンバーのチームビルディングが行われました。

ルディングを行うこともできました。全体として天候がすぐれませんでした、時折まっ青な空が広がり、きれいな空気と自然に囲まれた環境の中で、部会メンバーを濃い時間を過ごすことができました。来年も行いたいと思いますので、皆さんの参加をお待ちしています！

